



医療法人社団英明会 大西脳神経外科病院

脳血管内治療を24時間体制で提供し 兵庫県東播磨地域で迅速な脳卒中治療を

脳血管内治療を 提供する体制を構築

「高度化した現在の脳神経外科では、各医師で得意分野を持つことが求められています」と大西英之院長が語るように、大西脳神経外科病院では、「脳卒中」「脳腫瘍」「脊椎脊髄疾患」の3分野をセン



脳動脈瘤に対して行われた脳血管内治療

ター化し、兵庫県東播磨地域の脳疾患治療を幅広く担ってきた。2016年4月より、脳卒中・SCUセンターを強化し、脳血管内治療を重点的に行う体制を整えたという。

「現在の脳梗塞治療では、従来からのt・P・A治療よりも適応できる時間が長いことから、脳血管内治療の占める比重が高くなっています」と語



理事長・院長 大西 英之
日本脳神経外科学会認定
脳神経外科専門医。

脳血管内治療科室部長 脳神経外科部長 大西 宏之

日本脳神経血管内治療学会認定
脳血管内治療専門医。



る大西宏之医師。

同院では専門医が3名常勤し、この脳血管内治療を24時間体制で提供できるようにしている。脳血管内治療の機器も、国内で導入されているものを一通り揃えており、各医師の豊富な経験によって、症状に応じた使い分けが可能。そうした高度な技術を軸に救急隊とも密に連携し、

迅速な救急医療を地域全体で整えてきた。「救急の受け入れから治療開始までをいかに短縮するかが重要です。当院では効率化を進め、1時間以内になで短縮できています」と高橋賢吉医師は強調する。

設備・診療体制を整え 信頼性の向上を

加えて同院では、設備や診療体制も充実させて信頼性を追求している。微細な病変も判別できるMRIが3台備わり、24時間体制で診断が可能。手術と脳血管内治療の両方に対応したハイブリッド手術室も備える。「当院では開頭手術の技術が高い医師も



脳神経外科・手術部長 高橋 賢吉
日本脳神経血管内治療学会認定
脳血管内治療専門医。

多く、両方で高いレベルを目指しています。そうした医師全員が症例を検討し、患者さんにとって最善の治療を選んでいきます」（高橋医師）という体制で、万が一開頭手術が必要になった際に即座に移行することもできる。

現在、再開通率自体は89割を望め、重大な後遺症も少しずつ抑えられるようになってきたという。さらなる予後の改善には、発症時の周囲の対応も重要であることから、現在では啓発活動にも力を入れていく。「目指しているのは地域ぐるみでの脳卒中撲滅です。また、脳血管内治療をいかに多くの症例に適応させるかも、これからの大きな目標でしょう」と大西宏之医師は語る。取材／鈴木健太

INFORMATION
〒674-0064
兵庫県明石市大久保町江井島1661-1
TEL.078-938-1238
FAX.078-938-1236
<http://www.onc.akashi.hyogo.jp/>
受付時間：8:30～11:30
13:30～16:30
休診日：土・日・祝・年末年始
※救急医療は24時間対応